

久保惣ミュージアムアンバサダーを創設

～和泉市久保惣記念美術館の魅力を独自の視点でPR～

和泉市久保惣記念美術館(大阪府和泉市内田町三丁目6番12号)は、6月21日(土)午後4時30分から、久保惣ミュージアムアンバサダーの認定式を行う。

■久保惣ミュージアムアンバサダー認定式

開催日 令和7年6月21日(土)

時 間 午後4時30分から

場 所 和泉市久保惣記念美術館(大阪府和泉市内田町三丁目6番12号)

人 数 15名程度を予定

対象者 桃山学院大学の留学生等及び市内各学校の外国語指導助手(ALT)

任 期 認定後3年間

※任期満了後もモニターとして登録の上、活動を継続する予定

活 動 美術館及びミュージアムタウンの積極的なSNSアップなどPR等

和泉市久保惣記念美術館では、大阪・関西万博の開催に合わせて「'25 UKIYO EXPO in IZUMI」と題して浮世絵を中心した展覧会を開催するなど、認知度アップに取り組んでいる。

この度、万博を目的に来阪している多数のインバウンド需要をターゲットにSNSを通じたPRを展開し、来館者の増加を図る取り組みとして、久保惣ミュージアムアンバサダーを創設した。

6月21日(土)に開催する久保惣ミュージアムアンバサダーの認定式では、浮世絵展覧会の図解と、和泉市久保惣記念美術館のキャラクター「大でき猫(注)」をあしらった、縦約2m×横約9mの大型メッセージボードのお披露目も行う。

また、アンバサダーには、アンバサダー認定証とアンバサダー大でき缶バッジが交付され、認定証を提示することで和泉市久保惣記念美術館の入館料が無料となる。(アンバサダーは無報酬で活動)

担当者は、留学生や外国語指導助手(ALT)ならではの視点から、和泉市久保惣記念美術館が所蔵する、国宝や国重要文化財を含む約13,000点の美術品や各種展覧会を積極的にPRすることで、新たな顧客獲得につながるものと期待を寄せている。

(注)和泉市久保惣記念美術館が所蔵する歌川国芳の「荷宝蔵壁(にたからぐらかべ)のむだ書」にかかれている猫と、その横の文字「大でき」(意味:よく出来ました)という言葉をもチーフにした和泉市久保惣記念美術館のキャラクター

■ '25 UKIYO EXPO in IZUMI (ダイジェストバージョン)

<https://www.youtube.com/watch?v=-qnvUY6AeKg>

<大でき缶バッジ>



<大型メッセージボードのイメージ図>



<お問い合わせ先>

和泉市教育委員会 生涯学習部 久保惣記念美術館 金谷 TEL : 0725-54-0001